

高校演劇もっと盛り上げ事業「つくる高校生」発表公演

わが町

2018年

3月24日(土)16時

25日(日)12時

鳥の劇場

(鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

原作：ソーントン・ワイルダー

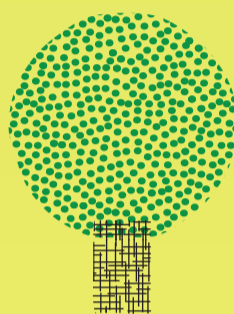
構成・演出：齊藤頼陽

出演：「つくる高校生」後期受講生

安部綾世 加藤日向 河上晴美

寺谷桜花 土居理梨 中野豪大

春名雪乃 藤縄耕平 松下朋花



上演後は、高校生たちが
舞台上で演じることをテーマにトークをします。

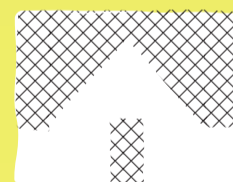
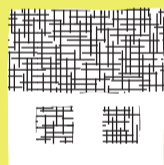
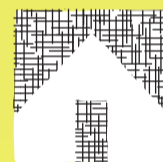
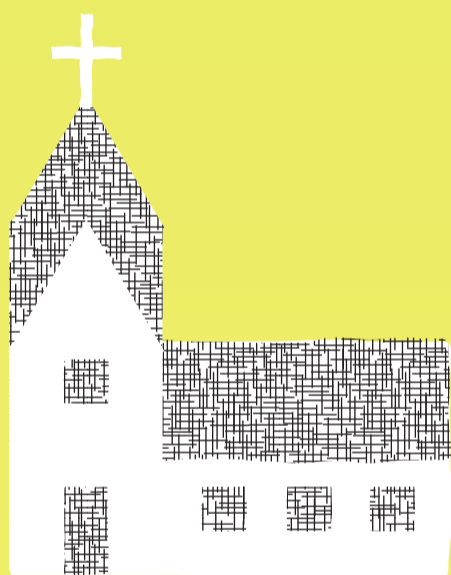
チケット 大人:500円/18歳以下無料

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールで
お受けします。料金はご来場時にお支払いください。

電話/0857-84-3268

ウェブ/www.birdtheatre.org

電子メール/ticket@birdtheatre.org



High School Theatre Vitalisation Project "Tsukuru High School Students" Presents

Our Town

Written by Thornton Wilder

Script and Directed by SAITO Yoriaki

Performed by High-school students of Tottori

16:00PM on 24th & 12:00PM on 25th

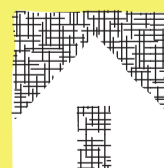
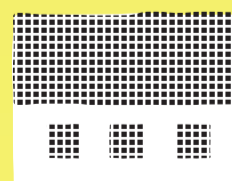
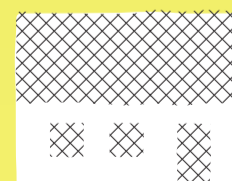
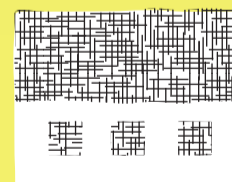
Place : BIRD Theatre

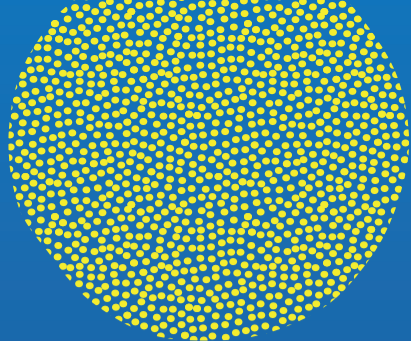
1812-1 Shikano, Shikano-cho, Tottori City, Tottori Prefecture 689-0405

Tickets : Adult 500yen

Contact

E-mail : info@birdtheatre.org Telephone : 0857-84-3268 Website : www.birdtheatre.org





高校演劇もっと盛り上げ事業
「つくる高校生」発表公演

わが町

2018年
3月24日(土)16時
25日(日)12時

今回、高校生との共同作業にあたって『わが町』を選んだのにはいくつか理由があります。

まず一つ。戯曲に向き合う力を付けてもらいたかった。戯曲を立体化していくには、読み込む作業が必要です。「台詞があるから喋る」「ト書きに指示があるから動く」のではなく、どうしてそうするのかを想像しなければなりません。自分に近い戯曲だと、そういった想像を深くめぐらせることなしに、ある程度の形にすることが可能です。なので、あえて少し“距離”がある「古典」といわれる作品を上演しようと考えました。

そして、戯曲で語られている内容。『わが町』では主人公の成長や家族との関わりを通じて、何でもない日常の貴さや素晴らしさが語られています。これから輝かしい未来が待っている彼らだからこそ、そのことを自分たちにも通じることとして捉えてもらいたかった。またそうすることで、彼らの方が大人の俳優が演じるより、ヴィヴィッドな表現ができるのではないかと思います。

参加者全員が“演じる”ことに興味を持っていたので、自分たちなりの表現を見つけてもらうべく、具体的なアドバイスはなるべく出さないように心がけました。彼らの経験だけではなかなか想像しづらいことに挑んでいるので、始終「むずかしい」という言葉を聞いていた気がします。上演後には出演した高校生たちに、今回の創作を通じて何を感じ学び取ったかを話してもらい、皆で共有する時間を設けます。演劇をしている、また興味がある高校生に多く参加してもらえればと思います。

鳥の劇場副芸術監督 齊藤頼陽

今年度の「つくる高校生」は、こんなことをやりました。

前期(7月～9月)

『春のめざめ』を劇作家・演出家の松井周さんと一緒に作り「鳥の演劇祭10」で上演
少年少女の残酷な青春物語『春のめざめ』のクリエイションに挑戦しました。松井さんとの制作、演劇祭での上演は高校生にとって貴重な経験となりました。

オーディション 7月1・2日

稽古 7月27日～8月10日、8月16日～9月3日、9月9～15日

『春のめざめ』上演 9月16日・17日

韓国の青少年劇団「コドゥンオ」との交流

「コドゥンオ」のメンバーは韓国の高校生。演劇を通して楽しみながら鳥取の高校生と交流しました。この交流を通し、お互いに対してそれまでとは違った見方や考えを得たようでした。

劇団「コドゥンオ」との交流ワークショップ 7月28日

劇団「コドゥンオ」上演と交流会 7月29日

後期(11月～3月)

鳥の劇場の俳優と『わが町』をつくり鳥の劇場で上演

鳥の劇場の齊藤頼陽とアメリカの名作戯曲『わが町』をつくります。読み解き方から始めて、場面の組み立てやそれに必要な演技を考えていきます。

稽古 11月18・19日、12月3・10・23～28日、

1月7・8・13・14・27・28日、2月4日、3月3～23日

『わが町』上演 3月24・25日



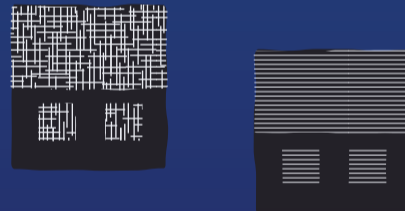
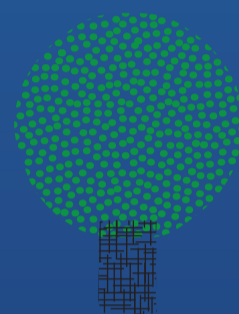
『春のめざめ』上演/オーディションの様子



「コドゥンオ」との交流ワークショップ



『わが町』稽古の様子



来年度も、高校演劇もっと盛り上げ事業「つくる高校生」受講生募集

前期は舞踏家の目黒大路さんと作品をつくり、鳥の劇場や韓国で上演します。韓国の劇団「コドゥンオ」との交流もあります。演劇部じゃなくても、演劇や舞台に興味のある高校生は応募してください。詳しい内容・応募については5月以降にお知らせします。問い合わせは随時受け付けています。 お問い合わせ：鳥の劇場 電話／0857-84-3268 メール／koukou@birdtheatre.org

同日上演
小鳥の学校発表公演
『少年たちとおじさんたちの奇跡の生還
～小さな鳥たちの続いてゆく物語～』
構成・演出：小鳥の学校受講生と中島諒人
出演：小鳥の学校受講生
24日(土)12時・25日(日)16時

主催：特定非営利活動法人鳥の劇場

後援：鳥取県 鳥取市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成：平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 公益財団法人ごうざん鳥取文化振興財団

上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために

- 送迎します**
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。(無料、要予約)
- 託児します**
小さいお子さまをお預かりします。(無料、要予約)
- 鳥のカフェがあります**
上演の前後にコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。
- バリアフリーをめざします**
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡をください。
- 字幕あります**
セリフが聞こえづらい方のために、手に持てる小さい「字幕」をご用意しております。
- English Subtitles available**
海外からのお客さまにも上演を楽しんでいただけるよう、英語字幕をご用意しております。

鳥の劇場へのアクセス

鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話：0857-84-3268

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

- 浜村駅まで
 - ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
 - ・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
 - ・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から
 - ・車で15分

■車を使って

公演日は会場近くに案内看板を設置します。

- ・鳥取自動車道、鳥取西ICから約30分
- ・鳥取空港から約30分
- ・鳥取市中心部から約40分
- ・倉吉市中心部から約50分
- ・米子市中心部から約1時間30分

※ご宿泊について

- 山紫苑 0857-84-2211 www.sanshien.jp
- お宿夢彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 旅風庵 0857-82-0531 www.ryofuan.com
- 浜村温泉 魚と屋 0857-82-2400 www.oyado-totoya.jp/hamamura/

